

第56回北海道中学校スキー大会アルペン競技開催要項

1. 主催 北海道中学校体育連盟 北海道教育委員会 札幌市教育委員会 (公財) 北海道スキー連盟
2. 主管 札幌市中学校体育連盟・朝里川温泉スキークラブ・(公財) 札幌スキー連盟
3. 後援 北海道・札幌市・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会
北海道中学校長会・札幌市中学校長会・(公財) 北海道スポーツ協会
(一財) 札幌市スポーツ協会・北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会・北海道新聞社
4. 会期 令和6年1月11日(木)～13日(土)
5. 会場 (1) 地区代表者会議(監督会議)…朝里川温泉スキー場ガルチックハウス
(小樽市朝里川温泉1丁目394 TEL 0134-54-0101)
※監督会議を地区代表者会議とし、申し込み時に報告された各地区2名以内の監督を代表者とする。
(2) 開会式会場…開会式は行わない
(3) 閉会式会場…競技終了後、競技場で表彰式のみ実施
(4) アルペン競技会場…朝里川温泉スキー場
(小樽市朝里川温泉1丁目394 TEL 0134-54-0101)
(5) 全国大会受付会場…朝里川温泉スキー場ガルチックハウス
6. 競技種目
 - ・男子ジャイアントスラローム(GSL)・男子スラローム(SL)
 - ・女子ジャイアントスラローム(GSL)・女子スラローム(SL)

7. 日程

日/時	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	
11日 (木)	リフト運行 8:30～	受付 8:30～ 10:00	コース公開 10:00～12:00				地区代表者会議 13:00～				
12日 (金)	リフト運行 7:00～	女子・男子 GSL 9:00～									
13日 (土)	リフト運行 7:00～	女子・男子 SL 9:00～						全国大会申込 競技終了1時間後～			

※天候により日程の変更がある場合がある。

8. 参加資格

- (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
- (2) 年齢は、平成20年4月2日以降に生れた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和5年6月30日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、外部指導者(コーチ)の引率及び監督業務の遂行が認められている札幌市については、その限りではない。
- (5) 外部指導者(コーチ)は校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
- (6) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者(コーチ)は校長から暴力等による指導措置が無いこと。
- (7) 北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)と地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加を認める。
- (8) 北海道中学校体育大会における参加の特例

◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒

- ① 学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)に在籍し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
- ② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

- A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
- B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 北海道中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

◎地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生

- ①地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
- ②北海道中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は以下の条件を具備すること。

- A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。
 - エ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。
 - カ 北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
- B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 北海道中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 北海道中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
- C 参加を認めない場合
 - ア 北海道中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

③ 北海道中学校スキー大会の参加に関する細則

- ア 全日本スキー連盟「会員登録」および「SAJ 競技者登録」が完了していること。
- イ 所属する地域スポーツ団体等が登録する所在地の地区中体連の予選会から参加すること。但し、所属する地域スポーツ団体等と、在学する中学校の所在地がことなる場合は、在学する中学校の地区中体連予選から出場すること。

(9) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

9. 参加制限

- (1) 各地区による参加人数制限は行わないが、各地区におけるランキングによる出場とする。
- (2) 特別枠出場選手は前年度の全道大会において男子 15 位、女子 10 位までの者とする。

令和 5 年度特別枠出場選手数

	G S L	S L
男 子	9	8
女 子	5	5

令和5年度特別枠選手一覧

ラ ン ク	G S L男子	G S L女子	S L男子	S L女子
	氏 名 学校名/順位	氏 名 学校名/順位	氏 名 学校名/順位	氏 名 学校名/順位
1	武岡 徳空 札幌南が丘・3	岡田 果穂 倶知安・3	菊池 奏汰 札幌厚別北・4	石水 ほたる 北星学園女子・4
2	伊藤 瑠泉 札幌東月寒・4	石水 ほたる 北星学園女子・4	伯谷 悠樹 札幌藻岩・5	岡田 果穂 倶知安・6
3	伯谷 悠樹 札幌藻岩・6	熊崎 莉子 占冠・5	大黒 巧翔 札幌琴似・7	高瀬 アリス 札幌常盤・8
4	関本 航大 日高・7	高瀬 アリス 札幌常盤・8	伊藤 瑠泉 札幌東月寒・8	丹場 遥音 小樽銭函・9
5	石丸 太一 札幌宮の森・8	下 沙希 札幌八軒・10	梅澤 月 奈井江・9	青野 里々愛 宗谷豊富・10
6	菊池 奏汰 札幌厚別北・9		石丸 太一 札幌宮の森・10	
7	大黒 巧翔 札幌琴似・12		小林 真尋 夕張・12	
8	小林 真尋 夕張・13		川久保 皇佑 札幌陵北・15	
9	川久保 皇佑 札幌陵北・14			
10				

(3) 各種目、2本目の出場人数を大会運営上、人数制限をする。(セカンドカット)

10. 大会規則

- (1) 本要項の規定以外は、(公財)全日本スキー連盟規則による。
- (2) 参加者は、必ず競技用品ルールに適合した用具を使用しなければならない。
- (3) 各地区代表者会議は各地区から選出された2名以内の参加とする。
- (4) 監督・地区代表者・地区専門委員以外の抗議は認めない。ただし、外部指導者(コーチ)の引率及び監督業務の遂行が認められている札幌市については、その限りではない。
- (5) 2本目の出場人数を制限する場合がある。
- (6) 天候によっては、 Jury の判断により、競技が1本で成立する場合がある。

11. 組 選

- (1) 期 日 令和6年1月9日(火) 10時より
 - (2) 場 所 札幌市八条中学校 (会議室)
 - (3) 抽選方法(各種目共通)
 - ①特・1位・A・B・C・Dの6グループに分け、グループ毎に抽選を行う。但し地区ランクは逆転させない。
 - ②特・1位・A・B・C・Dのグループ分けの方法
 - ・特は特別シード選手グループ。1位は各地区予選1位選手グループ
 - ・地区ランクの上位者から、1位・A・B・C・Dの順の5グループに分ける。
 - ・端数がでる場合は繰り上げ方式とする。
 - 〈例〉 A・B・C・D A・B・C・D
 2・1・1・1 3・3・3・2
 - ③スタート順
 - ・(特・1位)・A・B・C・Dの順とする。(特枠選手は15番以内で先に抽選を行う)
- ※抽選には、次の3名が立ち会う。
北海道中学校体育連盟スキーアルペン専門委員長・開催地スキー専門委員・次期開催地スキー専門委員

12. 参加料

- (1) 個人1種目 1人 2,000円
個人2種目 1人 1,000円 (2種目出場者は3,000円)
(2) タイム計測機器使用料として1種目につき300円加算される。

13. 表彰 各種目とも1位～10位の選手を表彰する。また1位～3位までの入賞者全員にメダルを授与する。

14. 大会参加申込み

- (1) データ締切日 「学校別参加選手一覧」(様式1) 令和5年12月4日(月)
「代表選手一覧」(様式2) 令和6年1月5日(金)

- (2) 参加料 締切日 令和5年12月5日(火)(銀行振込)

※申し込み、振込完了後の参加料の返金はありません。

(3) 申し込み方法

- ①各中学校・チームは、スキー専門委員会HP (<http://hokkaido-ski.main.jp/>)よりアルペンの参加申込書をダウンロード・入力し「学校別参加選手一覧」を11月30日(木)までに地区中体連事務局へデータ送信すること。
②各中学校・チームは、「学校別参加選手一覧」(様式1)を印刷し、学校長承諾の職印を押し、参加料・タイム計測器使用料を添え、所属する各地区中体連事務局へ、12月1日(金)までに地区中体連に申し込むこと。
③各地区中体連は、12月5日(火)まで参加校・チーム分の参加料・タイム計測器使用料を振込にて大会事務局に入金すること。また、「学校別参加選手一覧」(様式1)の各参加校の用紙をPDF形式にしてデータを大会事務局のメールアドレス (alpenski_jh@yahoo.co.jp)に12月4日(月)まで送信すること。
④各地区専門委員長は、「代表選手一覧」(様式2)データを大会事務局のメールアドレス (alpenski_jh@yahoo.co.jp)に1月5日(金)まで送信すること。

(4) 振り込み先(参加料)

金融機関：北海道銀行
店番号：112
口座番号：1653457
口座名：第56回北海道中学校スキー大会アルペン競技 実行委員長 和泉 明一
(ダ イゴジ ユロツカ体ツカイト ヲチユカ ツコウスキータイアルペンキョウギ ジョウウイinchou イズミ アキヒト)

<振込・データ送信についての緊急連絡先>

札幌市立八条中学校内 札幌市中学校体育連盟事務局
第56回北海道中学校スキー大会アルペン競技事務局 事務局長 秋川 まどか
〒062-0908 札幌市豊平区豊平8条13丁目2番1号 Tel/Fax 011-831-3090

(5) ダウンロード先

<http://hokkaido-ski.main.jp/>

(6) データ送信先

alpenski_jh@yahoo.co.jp

15. 宿泊

- ・別紙により紹介する。希望する場合は、「日本旅行小樽支店」を通して申し込むこと。
※紹介するが、希望の宿泊地や金額にならないこともある。個人で宿泊を取ってもかまわない。

16. 全国大会への参加

- (1) 全国大会の参加資格を得た者は、北海道を代表して、全国大会への出場が認められる。全国大会へ参加する際、宿泊について、宿泊要項において実行委員会より斡旋された宿泊を必ず利用すること。
(2) 開催地 長野県野沢温泉スキー場
(3) 期日 (競技日) 令和6年2月6日(火)～2月9日(金)
(4) 出場枠 ※ () は特別出場選手数

	G S L	S L
男子	15 (3)	11 (0)
女子	10 (2)	10 (2)

- (5) 出場枠数の下位が同成績の場合は、抽選で出場者を決定する。
- (6) 前年度の全国大会で特別シード選手となった者は、今大会の競技に出場すれば、その成績にかかわらず全国大会の出場を認める。この選手は(4)の出場枠数に含まれる。
- (7) (公財) 全日本スキー連盟より派遣される国際大会により、予選会(全道大会)に出場できない時には、北海道中学校体育連盟スキー専門委員会の推薦と当該学校長の承諾を受け、北海道中学校体育連盟会長の判断により、全国大会への出場権を与えることができる。(上記に該当する選手が出場する場合は、北海道ランキングの最上位となる。)
- (8) 雪不足・悪天候等により北海道中学校スキー大会が実施できない場合は、直近のSAJ公認大会の該当種目の上位から全国大会出場者(特枠選手数含む)を選出し、ランキングを決定する。
※本年度は、GSL/SL共に「ぬかびらユース大会」を直近の公認大会とする。
- (9) 特枠選手名 令和5年度 全国中学校スキー大会特別出場選手一覧

	G S L男子	G S L女子	S L男子	S L女子
	学校名/順位	学校名/順位	学校名/順位	学校名/順位
1	武岡 徳空 札幌南が丘・6	石水 ほたる 北星学園女子・6		石水 ほたる 北星学園女子・7
2	関本 航大 日高・7	岡田 果穂 倶知安・7		岡田 果穂 倶知安・10
3	伊藤 瑠泉 札幌東月寒・8			
4				

17. 個人情報の取り扱い

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (2) 選手の大会成績はホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (3) 選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (4) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
- (5) 引率者または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
- (6) ※(6)以下に取得する個人情報すべての利用目的を明らかにする。

18. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について

- (1) 参加者は、「北海道中学校体育大会におけるインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等に関わる大会参加等についての基本的な考え方について」を遵守し、大会に参加すること。
- (2) 今後、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議する。

19. その他

- (1) 大会要項及び大会に関する諸連絡を下記のアドレスのホームページに掲載する。
<http://hokkaido-ski.main.jp/>
(北海道中学校体育連盟 HP→各競技のページ→スキー専門委員会 HP)
- (2) 大会期間中の競技にかかわる連絡や変更事項は、スキー場内に設置する告知板で確認すること。
告知板設置場所：ガルチックハウス(競技開始後はゴールハウス付近)
大会速報アドレス
<http://www.sports-event-is.com/>
- (3) 全道大会プログラムは、1月11日(木)受付にて参加校1冊無料配布する。プログラムにスタートリストは掲載されません。追加購入の場合は、当日販売のみ1冊1,000円で会場受付にて販売する。